

## 事例

# 居住支援法人パラレルにおける「住まい」の支援

～コロナ禍から生まれた新たな取り組み～



## 活動データ

令和3年度の相談件数(6月～3月)／76件

入居数／19件

連携機関／静岡市生活支援課、子育て支援課、地域包括支援センター、施設・事業所、不動産屋会社、女性会館、暮らし仕事相談センターなど

支援の流れ／①受付⇒②入居相談⇒③不動産動向⇒④契約⇒⑤安否確認・見守り

## 担当者コメント

相談者の皆様に共通して言えるのは、生活の基本である家がない、もしくは無くなるかもしれないという、心細さを抱えていらっしゃるということです。様々な悩みを同時に抱えており、住居のことだけ困っている方はいないといってよいくらいです。なるべく早く住居を用意することはもちろん、自立した生活を取り戻していただくために、できることをやらせていただきます。



## 取組に至った背景や経緯

静和会では平成27年に、特別養護老人ホーム丸子の里の職員を中心に「地域貢献プロジェクト」を立ち上げ、地域の困りごとを把握するための聞き取り調査や、その調査結果を基に施設の送迎車を活用した「買い物ツアー」の試行などの地域貢献活動を実施してきました。長期化するコロナ禍においては、生活困窮者が増える中、人々が生活する上で大切な基盤である「住まい」の問題を聞くようになり、令和3年4月に「居住支援法人」の指定を受け住まいの支援をスタートしました。

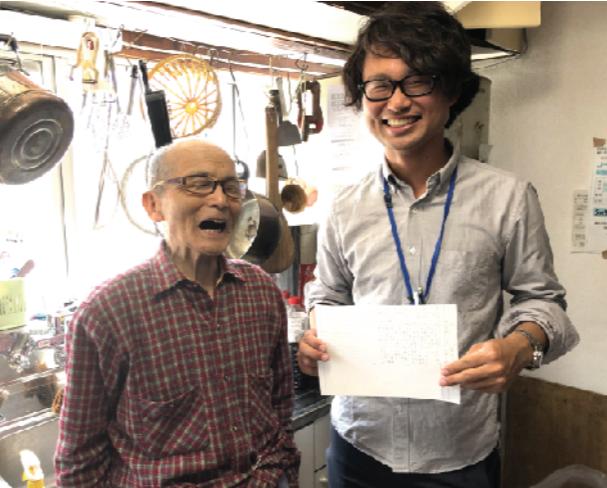


## 取組内容

「居住支援法人パラレル」では、専従職員を1名配置しており、相談は静岡市生活支援課、地域包括支援センターなどから入ります。生活困窮等を理由に転居を希望するができない人、高齢のため物件探しが困難な人、精神障害のため物件探しがうまくいかない人、シングルペアレントで手が回らない人、ホームレスや刑務所を出所したばかりで家を求めている人などに対し、担当者がヒアリングを行い、希望する物件を探し、内覧・契約にも同行します。また、入居後も必要に応じて支援を行い、行政などの機関・団体へのつなぎや傾聴、情報提供などを行います。

令和3年度(6月開始のため10か月間)は、相談件数：76件、入居調整：19件の活動実績となりました。

また、令和4年2月には、活動内容の広報や支援者同士の横のつながりを創るために、パラレル主催で「居住支援法人セミナー」を開催しました。



パラレル 利用者さん

## 取組の成果や課題、今後の展望

法人内で積み上げた相談支援のスキル、ネットワークを活かして、複合課題を抱えている高齢者や障がい者、生活困窮者などの相談者に寄り添いながら支援を行ってきました。

課題は、高齢者の入居に際し、一人暮らしのリスクのために大家や不動産のお断りが多く、「最後までできるだけ自立して地域で暮らす」という想いを守っていないという点です。

展望として、今後は入居までにさらにスムーズな流れを作るため、支援者同士の居場所づくりなど、ネットワークを豊かにする取組みにもチャレンジしていきたいです。

## グループ長コメント



成岡 桂子グループ長

コロナ禍において、法人がこれまで運営してきた介護保険、医療保険事業では深堀できない、子どもや若者、働き盛りの世代の困りごと(生活課題)が見えてきました。高齢者については介護保険制度が一定成熟し、65歳以上の人たちの生活課題に対しては相談支援につなぐ体制が整ってきたように思います。一方、居住支援法人パラレルを始めて、高齢者以外の年齢層の人たちが、こんなにも住まいに困窮し、その多くが生きづらさ、暮らしにくさを抱えているのだということを実感しました。学校や地域の見守りから離れてしまう現状があり、活用できる制度も十分ではありません。

パラレルの活動は個別支援にとどまらず、地域の支えあいや社会資源の開発、制度の整備にも広がっていくものと考えています。

## 居住支援法人とは…

居住支援法人(住宅確保要配慮者居住支援法人)とは、「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律」(略称:住宅セーフティネット法)に基づき都道府県が指定した団体で、住宅確保要配慮者(高齢者、障がい者、子育て世帯、外国人など)の民間賃貸住宅への入居に関する情報提供・相談や、見守り等の生活支援などの居住支援を行うものです。静岡県における指定団体:9団体(令和4年2月時点)

## 法人概要

### 法人名／社会福祉法人静和会

本部所在地／静岡市駿河区丸子3000-1

法人理念／すべての人に笑顔を

認可年月日／平成元年7月

事業内容／特別養護老人ホーム、ショートステイ、小規模多機能ホーム、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、訪問介護、通所介護、地域包括支援センターなど

連絡先／担当者 柴田涼

TEL054-270-6800 FAX054-257-3745

Email:parallel@s-seiwakai.org